

2004年9月24日
株式会社日立製作所

ストック・オプションのための新株予約権の発行に関するお知らせ

株式会社日立製作所(執行役社長：庄山 悦彦／コード番号：6501)は、2004年6月24日開催の当社第135回定時株主総会において決議いたしましたストック・オプションとしての新株予約権の発行に関して、2004年9月24日開催の取締役会において、新株予約権の発行数、対象者等を下記の通り決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 新株予約権の発行日

2004年10月1日(予定)

2. 新株予約権の総数

41個

3. 新株予約権の目的となる株式の種類及び数

当社普通株式 41,000株(新株予約権1個につき1,000株)

4. 新株予約権の発行価額

無償

5. 新株予約権の行使に際して払込みをなすべき金額

新株予約権の行使により発行又は移転する株式1株当りの払込金額は、新株予約権発行に先立つ45取引日目に始まる30取引日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の各日の終値(気配表示を含む。以下「終値」という。)の平均値(終値のない日数を除く。)又は新株予約権発行日の終値(終値のない場合はその前日以前の各取引日に成立した終値のうち新株予約権発行日に最も近い日の終値)のどちらか低くない方(以下「時価」という。)に1.05を乗じた金額とする(1円未満の端数は切り上げる。)

なお、新株予約権の発行日以降、当社が時価を下回る価額で普通株式の発行又は自己株式の処分を行う場合(新株予約権の行使によるものを除く。)には、次の算式により払込金額を調整し、調整により生じる1円未満の端数は切り上げる。

$$\text{調整後払込金額} = \text{調整前払込金額} \times \frac{\text{既発行株式数} + \frac{\text{新規発行株式数} \times 1 \text{株当り払込金額}}{\text{新規発行前の時価}}}{\text{既発行株式数} + \text{新規発行株式数}}$$

なお、上記算式中の既発行株式数は、当社が保有する自己株式の数を除き、自己株式の処分を行う場合は、「新規発行株式数」を「処分する自己株式数」に、「新規発行前の時価」を「処分前の時価」にそれぞれ読み替える。

また、当社が当社普通株式につき、株式分割又は株式併合を行う場合には、次の算式により払込金額を調整し、調整により生じる1円未満の端数は切り上げる。

$$\begin{array}{rcccl} \text{調整後} & & \text{調整前} & & 1 \\ \text{払込金額} & = & \text{払込金額} & \times & \frac{\quad}{\text{株式分割又は株式併合の比率}} \end{array}$$

6. 新株予約権の行使期間

2005年10月2日から2008年10月1日まで

7. 新株予約権の割当を受ける者

当社執行役及び理事合計7名

以上

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
